

★思考と言語研究会 (TL)

専門委員長 森下美和 副委員長 坪田 康・高田明典

幹事 竹内和広・神長伸幸 幹事補佐 山田寛章・下郡啓夫

日時 7月10日(日) 10:00~17:30

会場 オンライン開催

議題 テーマ(1):メタバース・ナラティブ・前提の共有と操作・言語と学習, テーマ(2):通訳翻訳・ホスピタリティ・コミュニケーション, テーマ(3):言語景観・言語接触・言語の学習・意味の創発

午前 セッション(10:00~12:00)

1. キーワード分類によるアイデアの創出手法のケーススタディ

○阪原 淳(宇都宮大)・伊藤 篤(中大)・長谷川まどか(宇都宮大)

2. 外国学習による言語主体の形成—発音学習の身体化をめぐる— 湯山トミ子(都立大)

3. 「分人」とアフォーダンスのペアワーカー—オクラホマミキサ風ペアワークがつくる無自覚的反復練習—
山本昭夫(学習院高)

4. 応用言語学上の語彙難度は知識グラフ上の概念や関係と対応しているか?—外国語によるSTEM教育を考慮し知的好奇心を継続できる語彙学習に向けて— 江原 遥(学芸大)

午後 招待講演(13:00~14:00)

5. [招待講演] 前提研究の受難と新たな道—メタバース時代に前提の共有と操作を考える— 首藤佐智子(早大)

午後 第1セッション(14:15~15:45)

6. Interactive Digital Narrative の教育利用についての一検討 ○坪田 康(京都工繊大)・富田英司(愛媛大)

3. 授業分析支援ツール VEO を媒介とした小学校外国語科教員と大学教員の語りの研究

○鳴海智之・吉田達弘(兵庫教大)

4. 母子間の相互行為に注目した幼児語彙獲得機構のモデル化 ○藤田守太・南 泰浩(電通大)

午後 第2セッション(16:00~17:30)

5. 港町神戸と門前町日光—道の表記に関する考察— 平松裕子(中大)

6. スキャン翻訳を通じた言語景観・言語理解(英語編)

○坪田 康(京都工繊大)・森下美和(神戸学院大)・原田康也(早大)

7. スキャン翻訳を通じた言語景観・言語理解(中国語・その他編)

○坪田 康(京都工繊大)・森下美和(神戸学院大)・原田康也(早大)

【問合先】

坪田 康(京都工繊大)

E-mail: tsubota.yasushi@gmail.com